

## 2022年5月1日 主日礼拝賛美歌

### ●『讚美歌』 1 2 番 (1、3 節)

1. 恵みゆたけき主を ほめたたえまつれ  
そのみ慈しみは ときわにたえせず  
救われし み民よ おごそかに歌え  
「憐れみとまことは かわることなし」と。
3. くつるものを捨てて 御国にあこがれ  
人に頼らずして み力をたのみ  
わが救い わが主を 常に慕いつつ  
喜びの歌もて 御名をほめたたえん  
アーメン



### ●『讚美歌』 2 1 1 番

1. 羊飼いの羊飼いよ わが主よ  
こたえたまえ 今みまえに  
ささげまつる祈りに
2. 主の僕に きよき力 たまいて  
御名の為に よき戦い  
なさせたまえ わが主よ
3. あさなゆうな 主のみあとをたどりて  
身を惜しまぬ 羊飼いと  
ならせたまえ わが主よ
4. 羊飼いの さすがままに 歩みて  
迷い行かぬ 良き羊と  
ならせたまえ わが主よ  
アーメン



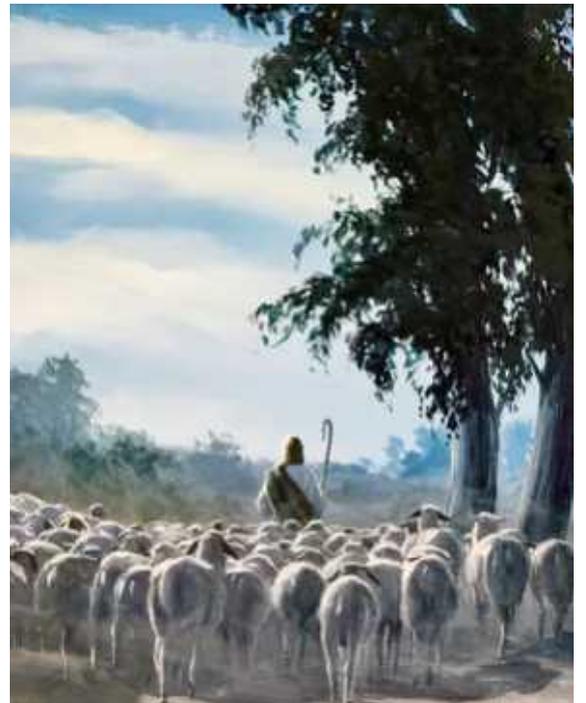
●『讚美歌21』120番

1. 主はわがかいぬし われは羊  
み恵みによりて すべて足れり
2. 青草の原に われをふさせ  
いこいの水辺に 伴いたもう
3. 主はわが魂 生き返らせ  
正しき道へと 導きたもう
4. 死の陰の谷を 行くときにも  
災い恐れじ 主共にます
5. 恵みにあふるる 宴ひらき  
油注ぎたもう わがこうべに
6. 命ある限り さちはつきず  
主の家にわれは とわに住まわん  
アーメン



●『讚美歌21』98番

1. みどりの牧場に われらをふさしめ  
いこいのみぎわに われらをみちびく その声  
神のひとよ 神のひとよ 豊かなみ恵み あれや
  2. ひとあしたえたる あら野の原にも  
まよえる羊を 子のごとたずぬる その声  
神のひとよ 神のひとよ 豊かなみ恵み あれや
  3. わが主のみかげの 見えわかぬ時も  
さやかに御旨を 我らにさとすは その声  
神のひとよ 神のひとよ 豊かなみ恵み あれや
- アーメン



●『讚美歌21』29番

1. 天のみ民も 地にあるものも  
父・子・聖霊なる  
神をたたえよ とこしえまでも  
アーメン